

元気で働き、絆を深める地域愛のシルバー人材センター

# けやき

公益社団法人東大和市シルバー人材センター

〒207-0015 東大和市中心 3-912-3 ☎042-565-0531 FAX042-566-2308

<http://www.silver-center.org/>

## 平成25年度 事業計画・予算 決まる

平成25年3月に開催された臨時理事会において平成25年度「事業計画」及び「予算」が承認されたため、「けやき」臨時号において会員の皆様にお知らせいたします。

公益社団法人東大和市

シルバー人材センター

平成25年度事業計画

### 1. 基本方針

公益社団法人東大和市シルバー人材センター(以下「センター」という。)は、公益認定を受けて3年度目を迎えました。また、今年度は、事業執行の指針である新たな10カ年計画の「長期計画」の初年度となります。

今年度の「事業計画」は、この長期計画を受けて制定さ

れておりますが、全てを単年度で取り上げるのは不可能です。そこで今年度は、その中から会員の就業率の向上や会員の交流促進、生きがいや健康維持、社会参加の促進等を主眼として取り上げております。長期計画の内容はセンターの運営にとってそれぞれが重要なもので、新しい長期計画の思想は、今年度の事業計画の中に生きています。

### 2. 重点項目

平成25年度にセンターが取り組む重点的テーマを次のように設定する。

- 1 地域と連携するセンターづくりをすすめる。
  - ①センターからの情報提供
  - ②入会の促進
- 2 事業の拡大をすすめる。
  - ①事業開拓の推進
  - ②未就業会員の解消促進
- 3 就業の拡大をすすめる。
  - ①仕事の分かち合いの推進

### 3. 重点項目に対する 事業実施計画

平成25年度にセンターが取り組む重点テーマの実施を次のように設定する。

- 1 地域と連携するセンターづくりをすすめる。
  - ①センターからの情報提供センターをPRする情報を、環境市民の集い、産業まつり、福祉祭等の事業や事業者の組織、自治会組織・管理組合等の組織力を活用させて頂き提供する。
- 4 安全・適正就業をすすめる。
  - ①就業リーダーの育成
- 5 事業の効率化をすすめる。
  - ①IT化の促進
  - ②OA化の促進
  - ③ホームページの拡充
- 6 組織の活性化をすすめる。
  - ①職群化の推進
  - ②地域班長の確立
- 7 財政基盤の確立をすすめる。
  - ①効率的な財政運営

②入会の促進

働く意欲のある高齢者に対し、センターの情報事業者の組織、自治会組織・管理組合等の組織力を活用させて頂き、情報提供を行い、入会を勧誘する。

2 事業の拡大をすすめる。

①事業開拓の推進

事業の開拓推進を図るため、事業者の組織、自治会組織・管理組合等の組織力を活用させて頂き、アンケートを実施し、市民要望を調査する。

②未就業会員の解消促進

未就業会員の解消をすすめるため、就業相談日を設定し、定期開催を実施する。

3 就業の拡大をすすめる。

①仕事の分かち合いの推進  
より多くの会員の就業を図るため、各職種の就業実態を把握し、就業人員やグループ数の増を図り、週20時間、月80時間以内の就業を実現する。

4 安全・適正就業をすすめる。

①就業リーダーの育成

適正就業を遵守するため、実質的作業グループリーダーを育成し、設置する。

5 事業の効率化をすすめる。

①IT化の促進

②OA化の促進

IT・OA機能は日進月歩であることから、間断なく研究・検討を続け、効率的な事務事業の改善を図る。

③ホームページの拡充

センター情報の発信手段であるセンターホームページを、より親しみ易いものにするため、作業グループを組織化し、改善作業を継続する。

6 組織の活性化をすすめる。

①職群化の推進

同一職種の職群化を図り、業務の均一化と就業会員の意識の均一化を醸成する。

②地域班長の確立

地域班長の権限と責任と職務を明確にするために、地域班設置要領の見直しを行う。

7 財政基盤の確立をすすめる。

①効率的な財政運営

収支相償制度や効率的財政執行を図るために、「仮称 財政問題検討会」を設置し、公益社団法人としての財政問題を研究する。

定時総会開催のお知らせ

・開催日時

平成25年6月20日(木)

午後1時より

・開催場所

東大和市民会館

(ハミングホール)

皆様の投稿を

お待ちしております

会員の皆様に「けやき」をより身近に感じて頂くとともに、読んで頂ける会報を指して取り組んでおります。

● 詩、俳句、短歌、川柳

● 随筆、旅行記

● イラスト、絵手紙

● 花、動物などの写真

● 表紙を飾る写真など

● 随筆などは400字程度

届け方は、郵送、持込み

(メモリー含む)

「けやき」発行月

4月、7月、10月、1月

原稿締切は、発行月の2カ月前となります。

※都合により掲載されない場合があります。

※掲載に際しては、紙面の都合上、内容の変わらない範囲で編集させて頂くこともあります。

※掲載作品には薄謝を差し上げます。

(広報委員会)

平成25年度正味財産増減計算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日

(準備中)

## 石川事務局長あいさつ



4月1日付けで、高杉事務局長の後任として、着任させていただきましたことになりました。

3月までの市役所勤めの経験が、多少なりとも生かせればとの思いを胸に、仕事に当たる日々であります。

初めての経験が多く正直戸惑いも感じますが、気の良い職員に囲まれ、逆に新鮮な環境でやりがいも生まれます。

さて、日本における65歳以上の高齢者人口の推移を調べてみますと、昭和25年には総人口の5%に満たなかったものが、昭和45年に7%を超え、高齢化社会となり、さらに平成6年には14%を超え、高齢社会に入り、現在では24%を

超え、4人に1人が高齢者で、9人に1人が75歳以上の後期高齢者という状況で、超高齢社会と言われております。

このように今、少子高齢化が目まぐるしいほどのスピードで急速に進む中、社会経済の活力を充実・維持していくためには、より多くの高齢者が様々な分野で元気いっぱい活躍し、ますます社会の中で求められ貢献することが期待され、それを担う重要な組織として、シルバー人材センターの存在意義があると思われれます。

会員の皆様が今まで以上に気軽に声をかけ、立ち寄っていただけるような事務所の運営とともに、皆様がセンターの基本理念である「自主・自立」、「共働・共助」のもと、生きがいを持って地域に密着した仕事に就けるような環境整備に誠心誠意努めてまいりますと存じます。

よろしくお願いいたします。

## 和地局長代理あいさつ



平成23年9月1日から今年3月31日までの研修派遣が終了し、4月1日より当センターの勤務となりました。研修派遣中は、何かとご不便をおかけいたしました。

東久留米市シルバー人材センターで得た経験を当センターの事業運営やボランティア活動等に生かして行きたいと思っております。

これからますます高齢化が進む中でシルバー人材センターを取り巻く環境は厳しくなるものと思われれます。

このような中で会員の皆様や地域社会のお役に立てるようこれからも精一杯頑張っていきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

## 尾崎職員あいさつ



平成25年4月1日より正規職員として勤務する事となりました尾崎清宣です。

業務は前任の氏井主任から引き継ぎ、公共関係を担当させていただきます。就業をされている皆様には、今後、大変お世話になります。よろしくお願いたします。

私は2年間、東大和市シルバー人材センターで嘱託職員として勤務をしております。その経験を生かし、引き続き、安全就業の推進及び安全管理体制の強化に尽力すると共に、担当している職群の就業拡大・就業体制の確立に努めてまいります。

若輩者ではありませんが一生懸命取り組んでまいります。よろしくお願いいたします。